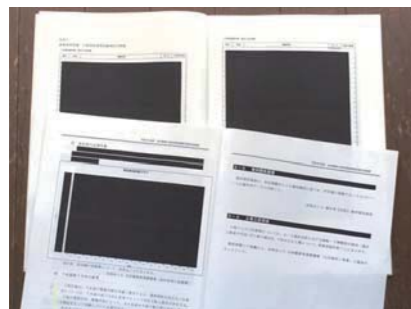


《Q》都市計画道路の擁壁工事というが開通はいつか  
《A》都の計画で、事業化されておらず時期は示せない

山崎 陽一 議員（世論）



区画整理撤回要求第42弾  
事業見直しは市長の責務だ  
質問 事業計画作成者は誰か。計画倒れの責任はどちらか。  
市長 実施者である市が事業計画を立案、作成。計画的な事業完遂が責務である。  
質問 自治体施行区画整理の見直しの手順はどうか。  
市長 50ヘクタール以下の都市計画変更の決定権者は市で、都と協議し作成する。  
質問 国が示す「柔らかな区画整理」とは何か。視察した見直し事例を聞く。  
市長 国の社会資本整備審議会の答申である。見直し事例は「東松山市和泉町」「飯能市岩沢」である。



「基本工程なら79年間」移転実施計画書

質問 都市計画道路3・4・12号線の擁壁工事というが、都道開通はいつか。  
市長 羽村大橋交差点付近とJR青梅線踏切立体交差は事業化なされておらず、示せない。  
質問 工事車両と運行回数、コース、CO2排出量は。  
市長 資材・重機運搬トレーラー、ダンプなどで新奥多摩街道から導水管道道路を通る。14か月で約6千回、1日17回。CO2排出量は約700トンである。  
質問 騒音、振動、砂塵対策、条例遵守の確認は。  
市長 法令遵守と周辺環境配慮が責務である。住宅隣接部に防音パネル。騒音・振動測定器を設置し確認する。  
質問 東小学校協工事で休日工事、騒音違反があった。市職員が常駐すべきだ。  
市長 法令を遵守し、市と公社が役割分担し、施工管理に対応している。

《Q》羽村大橋付近擁壁の参考工事はどこか  
《A》八王子市工事と同様のレベル2地震動に耐え得る設計

門間 淑子 議員（市民ネットワーク「いきいき広場」）



羽村大橋周辺の工事現場

羽村駅西口  
土地区画整理について  
質問 地域全体のジオラマのような立体物を作成すべきではないか。  
市長 公共施設を中心に、必要に応じて、立体イメージパース図や立体模型等を作成し、視覚的に示していきたい。  
質問 羽村大橋東詰交差点周辺の擁壁築造工事は1年以上の期間になる。月毎の1日平均の工事車両の通行量は。  
市長 搬入・搬出を1回とした場合、1日平均の運行回数は、8月↓14回、9月↓8回、10月↓19回、11月↓12回、12月↓17回、平成30年1月↓3月↓21回、4月↓5月↓34回、6月↓9月↓11回を予定している。  
質問 擁壁工事完成後、関連工事として盛土工事が予定されているが、工事期間、盛土の量、搬入車両数は。  
市長 平成30年度中に宅地造成工事を完了させる。土量は3900立方メートルで、10トントラックで700台を想定している。  
昭島市の可燃ごみ受入れ  
質問 構成市町の部課長による検討会議は設置されたか。  
市長 6月27日に設置され、具体的な課題の洗い出し作業や、その整理を進めている。  
質問 平成31年度が限度との昭島市の主張を、どのように検証するのか。  
市長 羽村市が昭島市の可燃ごみ焼却施設の寿命を検証する立場にない。

《Q》監査委員事務局業務の兼務は避けるべき  
《A》庁内全体の組織・定員の見直しの中で検討

橋本 弘山 議員（新政会）



監査委員事務局窓口

監査制度の充実について  
質問 監査委員の権限強化制度の見直しが提案されたが市の考えは。  
市長 6月の地方自治法の改正では自治体の判断に任されていた監査基準の策定の義務付けや報告制度の創設などが盛り込まれ、権限の強化と合わせて監査委員の独立性、専門性が高められたと認識している。  
質問 監査委員事務局職員が他の事務を兼務する自治体はいくつあるか。  
市長 多摩地区26市では羽村市のみであるが、全国の自治体では全体の約4割が他の事務を兼務している。

《Q》市内事業者の受注機会の拡大を図る考えは  
《A》さらなる育成の視点も含め、対応したい

富松 崇 議員（新政会）



市内事業者を支えている産業福祉センター

市内事業者を守り共に発展していく街へ  
質問 まちの魅力創出には事業者の活力が必要だと考える。市内事業者の受注機会の拡大を図ることも大切だと思いが、市の考えは。  
市長 発注する工事および物品契約案件について、市内事業者の技術力の向上および受注機会の確保に取り組んでいる。工事案件については、事業者の経営規模等にに応じて4つのランクに区分し、予定価格に応じて該当するランクの中から事業者を選定し、発注を行っている。経営規模の小さい事業者にも配慮し、一定の条件の範囲において、直近上位のランクの工事において指名が可能となる規定を設け、参加する機会がより多く確保できるように取り組んでいる。市内事業者の受注機会の確保を図るために、これまででもできる限り、多くの割合で市内事業者を指名しており、今後も、さらなる育成の視点も含め、今までと同様の方針で対応したい。  
質問 仮に、イオンタウン出店が中止になり、マンション等が建設された場合、周辺の事業者にとどのような影響が出ると想定しているか。  
市長 マンションが建設されるといふ事態は想定していない。地区の特性を踏まえ、総合的にまちづくりを進めてきており、計画どおりの出店を求め、取り組んでいく。

質問 独立性、専門性を高めるためにも兼務は避けるべきと考えるが。  
市長 現在4名の職員を配置し、事務局機能は果たされていると認識するが、今回の法改正に伴い、監査基準策定、報告制度創設、新地方公会計制度の運用に伴う対応など、事務量の増加が見込まれる。監査委員事務局の体制については市役所全体の組織・定員の見直しの中で検討する。  
北朝鮮による弾道ミサイルへの危機対策について  
質問 極めて短時間に国内に着弾すると言われ、Jアラートに頼らない特別な訓練も必要と考えるが。  
市長 国や都、市町村が連携した広域的な訓練の実施が望まれることから、現在東京都が調整を行っている。  
■その他の質問  
「介護予防事業に健康麻雀の導入を」

《Q》認知症の方に精神障害者手帳を受けやすくすべき  
《A》関係する課が協力し制度の周知・案内に努力する

浜中 順 議員（日本共産党）



自発光式交差点標

必要な介護などが必要に保護されるために  
質問 今年4月から始められた介護予防・日常生活支援総合事業で、サービスの低下が心配されているが、大丈夫か。  
市長 適切なサービスを提供していると思える。質問 介護を受けている人が認知症になった時、障害者保健福祉手帳を受けられることによって税金の軽減など負担を減らすことができる。もつと周知と申請の勧めをすべきでは。  
市長 精神障害者保健福祉手帳は、認知症が手帳の交付対象になり得ることの案内を行うとともに、福祉部

門や関係課が連携協力しながら制度周知の努力を行う。  
質問 介護給付を抑えた実績によって国の補助金額を決める制度が国会で決まった。これによって、認定されるべき人が介護認定されない心配等はないのか。  
市長 国が対応を検討しており、その動向を注視していく。  
市道の安全対策について  
質問 交差点の中央で安全のため光っている自発光式交差点標の故障の点検・補修を早急にすべきでは。  
市長 危険箇所については、優先的に交換していく。  
質問 市民が交通安全マナーを身につけられるよう市主催で地域ごとに「交通安全教室」を開く必要があるのでは。  
市長 市では様々な事業を通じて、交通安全マナーの啓発を行っている。

《Q》消防署通りを無電柱化できないか  
《A》無電柱化の計画を策定し検討する

印南 修太 議員（新政会）



羽村市の無電柱化に対する取り組みについて  
質問 小作駅東口の無電柱化による効果をどのように捉えているか。  
市長 都市防災機能の強化や、良好な都市景観の創出が図られていると捉えている。  
質問 羽村駅東口周辺の無電柱化の計画はどのようになっているか。  
市長 東口周辺は市の中心市街地であり、優先度の高い区域として捉えている。今後、市内の総合的な無電柱化の計画を立てた上で、国の補助や東京都の支援制度も活用しながら、具体化に向けて調査研究を進めていく。  
質問 消防署通りを無電柱化できないか。  
市長 この路線は「羽村市復旧優先道路」として指定しており、市内の緊急輸送道路と同様に、無電柱化の計画を策定していく中で検討する。



無電柱化した小作駅東口

質問 羽村駅西口周辺の無電柱化の計画はどのようになっているか。  
市長 区画整理地区における主要幹線道路の整備は、防災力の強化や観光振興など、様々な観点から地中化事業を進めていく。  
質問 土地区画整理事業と同時進行で、事業区域外の無電柱化に取り組み考えはあるか。  
市長 現在、都道「新奥多摩街道」の無電柱化については、第一次緊急輸送道路にも指定されていることから、早期事業化に向けて東京都に働きかけている。

《Q》過去の区画整理で費用が増加した理由は  
《A》物価高騰、移転棟数増による事業期間の延伸

水野 義裕 議員（羽村 21）



区画整理区域で発掘された5500年前の住居跡

過去と現在の土地区画整理事業について  
質問 過去の事業で費用が増加した理由は。  
市長 ①実施時期が日本経済の拡張期で、物価、人件費、資材費、工事費等が膨張。②建物移転棟数の増加。③権利者との移転協議件数の増。などで事業期間を延伸する必要が生じた。  
質問 過去の区画整理事業での清算金を算出するための点数1個当たりの単価は。  
市長 神明台11円、富士見平13円、小作台54円、羽ヶ上54円。  
質問 コスト圧縮のため公社への委託割合を減らすべきでは。  
市長 27年度末で、福生市38%、瑞穂町31%、昭島市30・2%、羽村市0・2%。  
質問 家庭への給水管の現状（管種と延長等）は。  
市長 すべて硬質塩化ビニール管で総延長169キロメートルである。

市長 市職員による対応が可能な業務は、市直営を視野に工夫しながら事業を実施していく。  
都市基盤の維持は十分か  
質問 1時間50ミリの雨に対応できているか。  
市長 28年度末で市域の54・5%で対応できている。  
質問 道路の側溝や雨水桝の維持は。  
市長 職員の巡回や市民からの通報により、必要に応じて蓋の修繕や機械による土砂の取り除きを実施している。  
質問 近隣を含む水道管路の耐震化率は。  
市長 27年度末で、福生市38%、瑞穂町31%、昭島市30・2%、羽村市0・2%。  
質問 家庭への給水管の現状（管種と延長等）は。  
市長 すべて硬質塩化ビニール管で総延長169キロメートルである。

《Q》羽村駅への「待合室」の設置は具体化が進んでいるか  
《A》JRから具体的な回答はないが、要望活動を継続する

鈴木 拓也 議員（日本共産党）



羽村駅に待合室やブックポストの設置を  
質問 羽村駅への、冷暖房が付いた「待合室」の設置は具体化が進んでいるか。  
市長 JRから具体的な回答はないが、早期設置に向けて要望活動を続けていく。  
質問 羽村駅の自由通路拡幅にもなつて、図書館ブックポスト、期日前投票所、市民団体が使える掲示板やショーウィンドウ、コインロッカーなどを設置してはどうか。  
市長 掲示板は3か所設置する予定である。ブックポスト等は市民ニーズを把握し、適切な対応を図る。  
中学校の3学期制への移行準備は  
どう進んでいるか  
質問 中学校が3学期制へ移行すると、長期休業期間はどうなるのか。  
教育長 大幅な変更を行わない方向で調整している。  
質問 学校行事や学年行事はどのように変化するか。

相次ぐオスプレイ事故は市にどう説明されたか  
質問 沖縄やオーストラリアでの事故について、納得できる説明があったか。  
市長 事故調査報告書が提出され次第、詳細な説明を行うよう国に求めている。  
教育長 今年度と大きく変更することなく実施することを確認している。  
質問 保護者への説明会はどのように行うのか。  
教育長 11月初旬を目途にリーフレットを作成し、説明を行っていく。



福生駅のホーム待合室

# 市議会ではこんな活動もしています

市議会議員は、議会のほかに、各々が所属する委員会等に関する会議や視察、研修などに出席しています。

## 平成29年8月1日～10月31日の議会の主な活動

### 8月

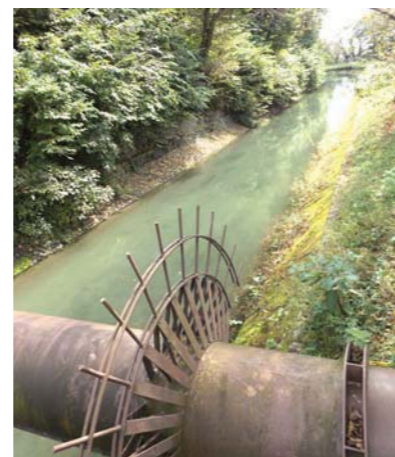
- 3日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会
- 4日 平成29年度世界連邦宣言自治体全国協議会・理事会・総会・研修会
- 7日 大多摩観光連盟平成29年度第4回通常総会
- 8日 東京都市議会議長会理事会、東京都市議会議長会定例総会
- 9日 行政視察受入れ(静岡県藤枝市「議会広報の取組みについて」)
- 22日 東京たま広域資源循環組合視察(処分場及びエコセメント化施設視察)
- 29日 第8回議会運営委員会
- 30日 第7回羽村市議会改革推進委員会

### 9月

- 6日～8日 第5回羽村市議会(定例会)  
【初日～3日目】
- 8日 第3回経済委員会
- 11日 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
- 12日 第5回羽村市議会(定例会)【4日目】
- 13日 第3回厚生委員会
- 14日 第3回総務委員会
- 19日～21日 平成28年度一般会計等決算審査特別委員会
- 22日 経済委員会行政視察(羽村市動物公園)
- 25日 第8回羽村市議会改革推進委員会  
総務委員会所管事務調査(公会計制度について)  
羽村私立保育園協議会と厚生委員会委員との懇談会  
第4回厚生委員会  
第7回広報委員会
- 26日 平成29年第3回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会(臨時会)
- 27日 平成29年第3回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会(臨時会)
- 29日 第9回議会運営委員会  
第5回羽村市議会(定例会)  
【最終日】

### 10月

- 3日～5日 経済委員会行政視察(北海道東川町・旭川市・札幌市)
- 5日 市民インタビュー(厚生委員会)  
【点字グループわかち】
- 6日 平成29年度羽村・瑞穂地区学校給食組合議会議員等視察研修(埼玉県ふじみ野市学校給食センター等)
- 10日 行政視察受入れ(北海道網走市議会総務経済委員会「コミュニティバスはむらんの運行について」)
- 10日～11日 厚生委員会行政視察(新潟県長岡市・柏崎市放射線監視センター等)
- 11日～13日 総務委員会行政視察(熊本県益城町・熊本市・宇城市)
- 17日 第8回広報委員会
- 19日 行政視察受入れ(愛知県知多市議会福祉文教委員会「小中一貫教育の取組みについて」)
- 24日 第28回東京都道路整備事業推進大会
- 26日 議員研修会(普通救命講習)  
平成29年度関東市議会議長会第1回理事会
- 27日 第9回羽村市議会改革推進委員会  
西多摩地区議会議員研修会・定例会議
- 30日 平成29年第2回東京たま広域資源循環組合議会定例会
- 31日 行政視察受入れ(武蔵野市議会広報委員会「議会広報の取組みについて」)



## 議会活動アルバム

### ぎかいPR動画を撮影



8月4日、9月定例会をPRする動画の撮影を行いました。TVはむらの全面的な協力をいただき、画質も飛躍的にUP。市ウェブサイトの議会のページから見られます。ぜひご覧ください！

### 平成28年度一般会計等決算審査特別委員会開催



9月19～21日、昨年度の市の事務事業を審査しました。

### 厚生委員会がインタビュー



10月5日、厚生委員会がお話を伺った「点字グループわかち」の皆さんと。初めて聞く点訳本の作成工程は非常に興味深いものでした。※詳しくはP2～3をご覧ください。

### 経済委員会、北海道で行政視察



10月4日、羽村市動物公園のさらなる活性化に役立てようと、北海道旭川市の旭山動物園を視察しました。写真は旭山動物園で説明を受けながら園内を回っている様子。

行政視察については、次の「ぎかいのトピラ」2月1日号で詳しく掲載する予定です。

### 厚生委員会、新潟県で行政視察



10月10日、生ごみバイオガス化事業の取組みについて、新潟県長岡市の生ごみバイオガス発電センターを視察しました。写真は、センターで説明を受けている様子。

### 総務委員会、熊本県で行政視察



10月11日、熊本地震の概要と今後の災害対策の取組みについて、益城町を視察しました。町役場内などを見学、被害の甚大さに驚愕しました。亀裂の入った渡り廊下前で。

# しぎかいカレンダー

## ● 12月定例会の予定 ●

| 日     | 月        | 火        | 水                     | 木         | 金        | 土  |
|-------|----------|----------|-----------------------|-----------|----------|----|
| 11/19 | 20       | 21       | 22<br>陳情 <sup>△</sup> | 23        | 24       | 25 |
| 26    | 27<br>議運 | 28       | 29                    | 30        | 12/1     | 2  |
| 3     | 4        | 5<br>本会議 | 6<br>本会議              | 7<br>本会議  | 8<br>本会議 | 9  |
| 10    | 11       | 12<br>予特 | 13<br>常任委             | 14<br>常任委 | 15       | 16 |
| 17    | 18       | 19       | 20<br>本会議             | 21        | 22       | 23 |
| 24    | 25       | 26       | 27                    | 28        | 29       | 30 |
| 31    |          |          |                       |           |          |    |

- 陳情<sup>△</sup>… 12月定例会審議予定の請願・陳情の締切
- 議 運… 議会運営委員会
- 常任委… 常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予 特… 一般会計等予算審査特別委員会

\* 会議の予定は変更になる場合があります。  
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

## 議会を見よう！知ろう！

### ～次の定例会は 12月～

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

- 1 議場で傍聴 ーライブで！**  
当日、直接議場へおいでください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**  
TCN 多摩ケーブルネットワークで、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**  
開催日の3日後から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**  
会議終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見ることができます。

羽村市公式サイト

<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>



羽村市議会

検索

## 編集後記

広報委員会への視察が増えています。大胆なレイアウトの「嬉野市議会だより」（佐賀県）と、雑誌風のしゅれた「羽村市・ぎかいのトビラ」が評判とのこと。トビラは議案審査の議論や賛成、反対意見が要約され、意思決定のプロセスが明快。一般質問の見出しもわかりやすい。住民自治を担う市民活動団体へのインタビュー記事で親しみやすさを増している、という評価です。開かれた議会を掲げているのが認められたと思います。

議会は住民を代表して予算、決算などを審議する決定機関。市長は執行機関として「広報はむら」で施策を周知する。広報面でも二元代表制の役割分担をしています。

（山崎）

### 【広報委員会委員】

小宮 國暉（委員長）  
山崎 陽一（副委員長）  
浜中 順 印南 修太  
富松 崇 中嶋 勝  
大塚あかね 西川美佐保

発行／羽村市議会 編集／広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042(555)0889  
Tel 042(555)1111 (内線412～414、416)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。